

2022年9月3日(土)
15:00開演(14:30開場)

[会場] 知立リリオ・コンサートホール
[入場料] 前売券 1,500円
当日券 2,500円

愛知 ハーブ フェスティバル 2022

千年の響き
-聖武天皇の愛した音色が、いま甦る-



第1部

JAZZ ハーブトリオ

Bounce King

ハーブ 小川 真騎子
ベース 小林 哲
ドラム 三桝沢 信



第2部

日本のハーブ

“正倉院復元箏篋”のための
協奏曲～瀧山寺鬼祭りの世界～
小林 聡羅 作曲:ハーブ協奏曲 No.6
ハーブ・正倉院復元箏篋 高田 知子

世界
初演



第3部

モーツァルトの世界

W.A.モーツァルト:
フルートとハーブのための協奏曲
フルート 新野 智子
ハーブ 柄本 舞衣子

管弦楽：豊明市音楽家協会オーケストラ



2020年創団。プロの演奏家を中心としたオーケストラ。
2021年文化庁ARTS for the future! 事業
「10名のソリストによるコンチェルトの饗宴」を開催し
北ヨーロッパ大会「Music Stars Awards」において
Orchestra Professional 部門 第1位 Gold 受賞。

チケットお取り扱い

豊明市音楽家協会ホームページ

検索

お問合せ：aichi.ticket@gmail.com(高田)

主催：豊明市音楽家協会・愛知ハーブアカデミー
後援：名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 音楽領域



Profile

Bounce King(バウンスキング)

2016年東京で行われたジャズハープとポップスハープのフェスティバルに出演。ジャンルの壁を感じさせない自由なユニット。海外でも活躍、全てのジャンルにおいて不思議な調和とバランスを生み出す演奏スタイルの「Magician of Drums&Percussion」のドラム担当三沢信(みねざわのぶ)は岡崎市出身。名古屋芸術大学の卒業にてコンチェルトを演奏後、人気アーティストのバックバンドやCD制作に参加してきたベース担当小林哲(こばやし てつ)はタンゴ、ジャズ、クラシック、ロックとこなすマルチプレーヤー。普通高校、短大も造形コースと畑違いの出身でも周りのミュージシャンに支えられて音と絵はアートで繋がっていると理念を持って弾き続けるハープ弾き小川真騎子(おがまきこ)テオプロマ土屋公二、真矢ミキ、女形の松井誠の前でも演奏。

ハープ・正倉院復元箏篋 高田 知子

聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校にてハープを始める。名古屋芸術大学音楽学部卒業(Golden Prize 賞受賞)、愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程修了(優秀学生賞受賞)。ニース音楽院・ブラハ芸術アカデミー・スイスイタリア音楽院にてM=P. ラングラム、E. セイソン各氏マスタークラス修了。MAP 国際音楽コンクール グランプリ優勝(LA)、第95回 Léopold Bellan 国際音楽コンクール Grandjany 特別賞(Paris)、2021 Québec 国際音楽コンクール Platinum 賞、Poppy Harp Competitive Harp Festival 2021 Best overall performance 賞(Warwick)、第71回福井県音楽コンクール優勝・福井県知事賞、第18回 KOBE 国際音楽コンクール優秀賞・神戸市教育委員会賞、第25回日本ハープコンクールプロフェッショナル部門入賞、第31回日本クラシック音楽コンクールハープ部門最高位受賞。King's Peak(Utah)、Grand Metropolitan(Montreal)、ISCART(Lugano)、Moscow、MUSE(Greece)、Odin(Eesti)、岐阜、各国際音楽コンクールそれぞれ第1位受賞。2016年、名古屋フィルハーモニー交響楽団(指揮:川瀬賢太郎)とピエールネのハープ協奏曲を協演。2019年、愛知銀行教育文化財団より令和元年度助成金受賞。2021 Music Stars Awards (N.Europe) 最優秀指導者賞受賞。これまでにハープを近藤薫、渡邊萬里、木村茉莉の各氏に師事。豊明市・岡崎市にてハープ教室主宰。生徒募集中(未就学児無料)

フルート 新野 智子

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。第7回岐阜国際音楽祭コンクール専門コース管楽器一般I部門にて第2位、ジャーナリスト賞を受賞。第18回日本フルートコンベンション2017にて行われたアンサンブル部門にて金賞受賞。これまでにフルートを鳥山暁代、高木直喜の各氏に師事。ルガーノにて開催された Ticino Musica に参加し、アンドレア・オリヴァ氏のマスタークラスを受講。現地の教会等で行われた演奏会にも多数出演。2019年度知立文化芸術新人賞受賞。2020年11月には地元である知立市のリリオ・コンサートホールにて市制50周年の記念事業としてソロリサイタルを開催。現在東海地区を中心に、ソロや室内楽の演奏だけでなくオーケストラや吹奏楽とも共演しソリストとしても活躍する他、吹奏楽指導や音楽教室の講師等、後進の指導にも力を入れている。パティオ登録アーティスト。刈谷音楽協会会員。東京リコーダー協会講師。

ハープ 柄本 舞衣子

宮崎県出身。武蔵野音楽大学附属高等学校を首席で卒業。同大学器楽学科卒業。同大学大学院修士課程修了。フランス・ニース音楽院修了。菊池好志子、井上久美子、マリー=クレール・ジャム、ミシェル・ヴィヨームの各氏に師事。日本ハープコンクールジュニア部門最年少優勝。フランス国際ハープコンクール第2位入賞。イスラエル国際ハープコンクールセミファイナル特別賞受賞。他、アメリカ、ロシア、スペイン等、各国のコンクールにて多数入賞。宮崎県学生栄誉賞、宮崎市民栄誉賞受賞。これまでに皇居内桃華楽堂にて御前演奏。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭に出演。世界ハープ会議(スイス、アイルランド)、九州沖縄サミット宮崎外相会合レセプションにて演奏。日本、フランスにてソロリサイタル、室内楽、オーケストラ等、国内外で多彩な演奏活動を行っている。

作曲 小林 聡羅

群馬県生まれ。1985年東京芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。1987年同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了、第1回カルロス・チャヴェス国際作曲コンクール第1位受賞(メキシコ)。1988年日本交響楽振興財団第10回作曲賞受賞、今日の音楽第3回作曲賞入選。1994年第1回ヌオーヴェ・シンクロニエ国際作曲コンクール入選(イタリア)。1996年文部省在外研究員(フィンランド国立シベリウス・アカデミー)、上毛新聞社主催上毛芸術奨励賞受賞。1999年第9回ジーン・コンティツリ国際作曲コンクール入選、名誉の楯受賞(イタリア)。2000年アジア音楽週間2000 in 横浜入選。2001年フェデレーション・ミュージック・ウィーク入選(オーストラリア)。主要作品:ピアノとオーケストラのための「織姫」(1983)、ピアノ・ソロとオーケストラのための「アステリオン」(1987)、ハープ協奏曲第1番「クリスタリゼーション」(1997)、オーケストラのための「コンステレーション」(1998)、オーケストラのための「アストラエア」(2011)、ハープ協奏曲第4番(2015)、ハープ協奏曲第5番(2021)現在、愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻教授、名古屋音楽大学非常勤講師。